

子どもたちの様子と今月のねらい

3歳児 うさぎ組

9月も暑さが厳しく限られた時間で、園庭で遊んでいました。園庭では、アサガオとオシロイバナを使った色水遊びや、運動遊具を使ったコースづくり、かけっこなどを楽しんでいます。少しずつすんで戸外に出て、体を動かして遊ぶ楽しさを感じている様子です。子どもたちと一緒に保育者も運動遊びを楽しみ、運動会へ繋がるような取組に興味をもって参加できるようにします。

<今月のねらい>

- 保育者や他の幼児と一緒に体を動かして遊ぶ楽しさを感じる。
- 保育者や他の幼児がしていることに興味をもち、自分から関わろうとする。
- 遊びを楽しむ中で、自分の思いを動きや言葉で保育者や周りの幼児へ伝えようとする。

<家庭との連携>

朝は肌寒い日も出てきましたが、日中は活動すると少し汗ばむ陽気になります。登園時の服装はなるべく薄着にしましょう。上着を着用する際は、自分で脱ぎ着のできるものにしてください。ご家庭でも、裏返しになった袖と一緒に直したり、やり方を知らせたりして、自分でできることを増やしていきましょう。上着をロッカーにかけるためのループが、首元についているか確認をお願いします。

4歳児 くま組

日中暑さを感じることも多くあったので、ホールや保育室で体を動かして活動を行いました。学級のみんなで円になってする「バスごっこ」の歌では、友達と同じ動きをしたり、触れ合ったりすることを楽しみました。

また、自分で選ぶ遊びの中では、友達を誘って一緒に遊ぶ姿が増えてきています。宇宙船や、キャンピングカー等のイメージの中で動くことを楽しんでいます。友達と一緒に過ごす時間が長くなったことで、その関わりの中で、自分の思いを言葉にしてうまく伝えることができず、涙を流すこともあります。引き続き、お互いの思いや考えをよく聞き、自分の思いを伝えたり、相手の思いにも気付いたりできるように仲立ちをしていきます。

<今月のねらい>

- 保育者や友達と一緒に思い切り体を動かしていろいろな運動遊びをする楽しさを味わう。
- 自分のやりたいことや思ったことを言葉や動きで表しながら、友達と関わって遊ぶことを楽しむ。
- 園生活に必要なことに気付き、自分から進んでしまう。

<家庭との連携>

9月から、短時間保育の降園時刻が変わり、保育時間が長くなつたことで戸外で遊んだり、学級のみんなで活動したりする時間が増えました。思いっきり体を動かして遊んでいると、日中はたくさん汗をかいています。引き続き、水分補給を心がけていきましょう。

また、気温の変化が生じ、体調を崩しやすい時期もあります。適度に休息をとり、元気に過ごしましょう。

5歳児 そう組

自分で選ぶ遊びの中で、国旗の絵本を見ながら世界の国旗をかいたり、タブレットで日本やアメリカ、中国の音楽を流して友達と踊ったりして、そう組のみんなが世界に興味をもっています。また、9月下旬ごろから園庭で過ごすことが増え、リレーやかけっこで繰り返し友達と走ったり、宝とりをする時には、相手の動きに応じて体の動きを調整したりして、たくさん体を動かしています。チームが勝てるように自分の力を出したり、仲間を応援したりしながら、友達と競うことを楽しんでいます。「みんなで楽しんでいることをおうちの人にも見せたい！」と、「運動会」に向け、気持ちが高まっています。

<今月のねらい>

○運動会に向けて学級の友達と取り組む中で一人ひとりが自分の力を十分に発揮し、満足感や達成感を味わう。

○できた喜びやうまくいかない悔しさを感じながら、最後まで諦めずに取り組もうとする。

○生活や遊びに見通しをもち、友達と一緒に取り組んでいこうとする。



<家庭との連携>

運動会に向けて活動を進める中で、子どもたちは今「勝って嬉しい。」「負けて悔しい。」という気持ちを繰り返し感じています。これから、チームの仲間と力を合わせて活動に取り組む中で、葛藤する場面もみられることが予想されます。気持ちを切り替えたり乗り越えたりする力や、自信がつくよう、思いを聞いたり、次に頑張ろうという気持ちがもてるよう励ましたりして援助しています。ご家庭でも、あたたかい応援をお願いします。

ほしグループ 長時間保育

ようやく秋らしい涼しさを感じられるようになってきました。子どもたちは、おやつ後に園庭で遊べるようになったことを喜び、園庭に飛び出していく姿がよく見られます。全員保育で楽しんでいる運動遊びをする子もいれば、ゆったりと砂遊びや虫探しをする子もいます。それぞれが心地よい気候の中で遊ぶことを楽しんでいます。

朝晩と日中の気温差が大きくなり、鼻水が出たり、くしゃみをしたりする姿がよく見られます。鼻をかんだり、口元を覆ってくしゃみをしたりするなど、子どもたちは自分なりに意識しながら生活をしています。ご家庭と園とでお子さんの体調を共有し、大きく体調を崩すことなく園生活を楽しめるように配慮していきます。

